

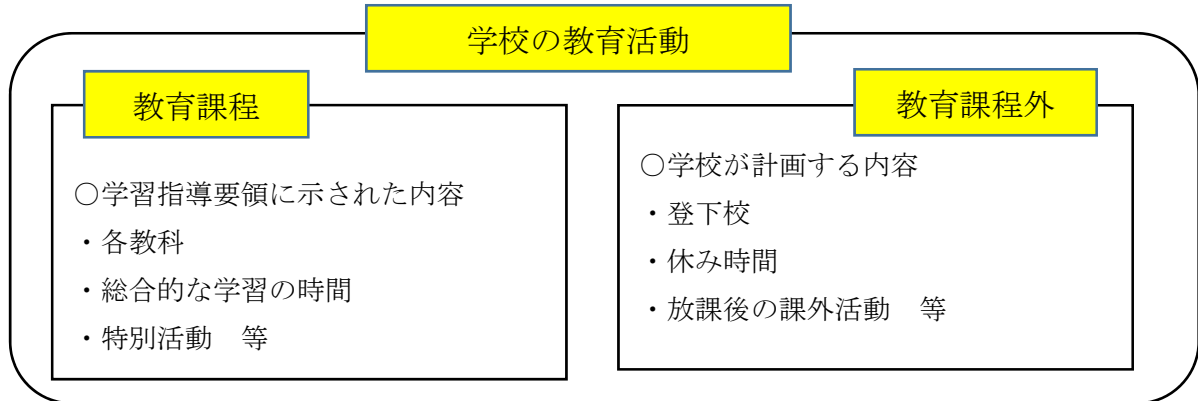
福津市立福間中学校 部活動に係る活動方針

平成31年4月1日

I 学校教育活動としての部活動の役割

1 学校教育における部活動の位置づけ

学校の教育活動は、「教育課程」と呼ばれる学習指導要領に示された内容と、「教育課程外」と呼ばれる学校が計画する内容で構成されています。



部活動は、「教育課程外」の活動で、法令上、学校が設置、運営する義務とはされていません。しかし、生徒の多様な学びの場として教育的意義が大きいことから学校の教育活動の一環として計画、実施されています。

2 部活動の意義

部活動は、異年齢との交流の中、生徒同士や教員と生徒などの人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりと、その教育的意義が大きいものであると言えます。また、スポーツや文化および芸術、科学等に親しませることで、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養、互いに協力し合って友情を深めるといった好ましい人間関係の形成やコミュニケーション能力の育成に資するともいえます。中学生のこの時期に、スポーツや文化・芸術活動等に興味・関心を持った生徒が自主的・自発的に集い、顧問の指導の下、その楽しさや喜び、感動・悔しさ・達成感などの体験や豊かな人間性の育成、自主性・克己心・社会的な態度・協調性・リーダーシップなどを醸成し、生涯にわたりスポーツや芸術、文化活動に親しむための基盤をつくることは、豊かな人生を送ることにつながります。

このように、部活動の果たす役割は大きく、中学校における学校教育活動に欠かすことのできないものとなっています。

3 部活動の現状と課題

しかし、今日においては、教育等に関わる課題が複雑化・多様化し、学校や教師だけでは解決することができない課題が増えています。また、少子化が進む中、部活動は、従前と同様の運営体制では維持が難しくなっています。

参照資料：宗像地区学校部活動ガイドライン

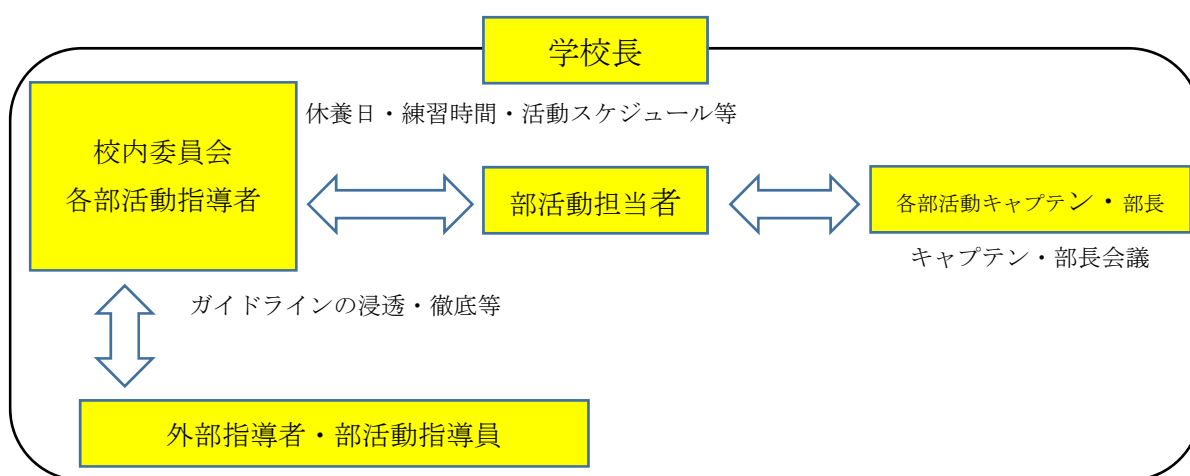
福間中学校 部活動に係る活動方針等については、下記のとおり運営する。

4 目指す部活動

- ・生徒の心身のバランスのとれた成長と学校生活の充実につながる部活動
- ・合理的、効果的な指導により、生徒の自主的、自発性の伸長を図る部活動
- ・生徒間の人間関係づくりを促進し、社会性を育てる部活動

5 適切な運営のための体制

- ・部活動指導者校内委員会の設置
- ・各部活動キャプテン組織の設置
- ・管理職による各部活動練習等計画及び実施状況の確認



6 適切な休業日等の設置

- ・平日週1日、休日週1日の休養日を設ける。大会等で活動する場合は、平日に休養日を振替える。
- ・活動時間は、基本3時間程度。(準備・片づけを含む4時間以内)
- ・部活動の活動方針及び活動計画の作成

7 指導にあたって重視する事項

- ・長期的視野に立ち、過程を大切にした指導
- ・体罰、暴言、セクシャルハラスメント等の禁止
- ・発達段階、健康状況に配慮した(暑さ指数の活用、指導熱中症予防等)
- ・安全管理の徹底(施設設備の点検)
- ・保護者・競技団体との連携
- ・指導力(メンタルを含む)向上の研修会の実施
- ・個人情報等の広報については、本人及び保護者の承諾を得る

